

2021年4月27日

各位

会社名 株式会社タカミヤ  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 高宮一雅  
 (コード番号2445 東証第一部)  
 問合せ先 取締役兼常務執行役員  
 経営戦略本部長 安田秀樹  
 (TEL. 06-6375-3918)

## 業績予想の修正および役員報酬の自主返納に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年11月6日に公表いたしました、2021年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。また、役員報酬の一部を自主返納することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

## 記

## 1. 連結業績予想の修正について

## (1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 40,750	百万円 2,200	百万円 2,000	百万円 1,270	円 銭 27.27
今回修正予想 (B)	38,800	1,580	1,560	850	18.25
増減額 (B-A)	△1,950	△620	△440	△420	
増減率 (%)	△4.8%	△28.2%	△22.0%	△33.1%	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	46,065	3,703	3,541	2,370	52.74

## (2) 修正の理由

当連結累計期間につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、経済活動の停滞により景気は急速に悪化し、建設業界においても徐々に厳しい状況となりました。このような環境下で、販売事業は、先行き不透明な情勢が企業マインドを押し下げ、仮設機材購入の最終決定を保留する動きが見られておりましたが、年度末にかけての成約が相次ぎ、回復いたしました。一方、レンタル事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、ビル、マンション等の維持補修工事の着工が延期になるなど、受注量が想定を下回る見込みとなりました。海外事業は、フィリピン現地子会社が、一部出荷が見られましたが、首都圏の外出・移動制限措置の長期化により着工が制限され出荷に至らず、大幅な減収となる見込みであります。

また、当社の連結子会社である株式会社ナカヤ機材において、買収時の想定を継続して下回る業績であることから、同社に係るのれんの減損損失として108百万円を特別損失に計上することになりました。

これらの結果、前回発表いたしました業績予想を下回る見込みとなりました。

## 2. 役員報酬の自主返納について

2021年3月期の通期業績予想の下方修正を真摯に受け止め、経営責任を明確にするとともに、新型コロナウイルス感染症の影響等による厳しい経営環境に鑑み、指名・報酬委員会の諮問を経て、以下のとおり役員報酬の一部を自主返納することといたしました。

### (1) 役員報酬自主返納の内容

当社の取締役6名（社外取締役を除く） 役員報酬月額10%

### (2) 対象期間

2021年4月分から2021年6月分までの3か月間

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上